

臨時休業期間中の学習指導計画（5 / 6 ~ 5 / 24）

年次	3	授業科目名	理系 化学 その4	
期間中の学習目的				
教科書120~137ページの「化学反応の速さ」の単元を予習として学んでおく。				
期間中の到達目標				
①化学反応の速さの定義が理解できる。 ②反応速度を実験データから算出できる。 ③反応の速さと濃度の関係が理解できる。 ④反応速度式を実験データから導くことができる。 ⑤反応速度と温度の関係が理解できる。 ⑥活性化エネルギーが理解できる。 ⑦触媒が理解できる。				
学習の方法				
授業動画と教科書から内容を自分なりに整理して理解し、教科書の練習問題を解いてみる。その後、振り返りのために、インプレス問題集の問題に取り組む。				
学習に必要な教材				
教科書(120~137ページ)・図説資料集(教科書に対応した箇所)・インプレス(問題集)、セミナー(問題集)など				
学習の計画				
回	テーマ	内容	課題	映像教材
1	化学反応の速さ (1)反応速度	反応の速さとその求め方	教科書120~123 インプレス148,149	有
2	化学反応の速さ (2)反応の速さと濃度	反応速度式 濃度と衝突回数	教科書124~127 インプレス150,155,156	有
3	化学反応の速さ (3)反応の速さと温度 (4)触媒	反応速度と温度 活性化エネルギー 触媒	教科書128~137 インプレス151~154, 157,158	有
4				
5				
評価				
・別紙のポートフォリオに学習の記録を記載し、それに基づき、学習状況を評価する。 ・授業再開後に提出された学習ノート(成果物)等により思考力・表現力を評価し、小テストを実施して知識・技能を評価する。				
メッセージ				
理論化学の化学反応の速さについてです。すでに学習した人もいますかね？ 前回もいいましたが、大事なことなのでもう一度貼ってきます。 『時間をムダにはできません。今は自分でできることをやっていきましょう。"予習力"を高めてください。』				

臨時休業期間中の学習指導計画（5 / 6 ~ 5 / 24）

年次	3	授業科目名	理系 化学 その5		
期間中の学習目的					
化学基礎で学習した「酸化還元反応」「イオン化傾向」の知識をふまえ、教科書102ページからの「電池・電気分解」の「電池」の単元を予習として学んでおく。					
期間中の到達目標					
①電池のしくみが理解できる。②ダニエル電池のしくみが理解できる。 ③鉛蓄電池(二次電池)のしくみが理解できる。④燃料電池(クリーンエネルギー)のしくみが理解できる。 ⑤実用電池(リチウムイオン電池)のしくみが理解できる。					
学習の方法					
授業動画と教科書から内容を自分なりに整理して理解し、教科書の練習問題を解いてみる。その後、振り返りのために、インプレスの問題集の問題に取り組む。					
学習に必要な教材					
教科書(102~109ページ)・図説資料集(教科書に対応した箇所)・インプレス(問題集)、セミナー(問題集)など					
学習の計画					
回	テーマ	内容	課題	映像教材	
1	電池(1)	(1)電池のしくみ (2)ダニエル電池 (3)マンガン乾電池	教科書102~105頁 インプレス 111~115,120,121	有	
2	電池(2)	(4)鉛蓄電池	教科書106頁 インプレス 117,118,119,122	有	
3	電池(3)	(5)燃料電池 (6)いろいろな実用電池	教科書107~109頁 インプレス116,119,123	有	
4					
5					
評価					
・別紙のポートフォリオに学習の記録を記載し、それに基づき、学習状況を評価する。 ・授業再開後に提出された学習ノート(成果物)等により思考力・表現力を評価し、小テストを実施して知識・技能を評価する。					
メッセージ					
<p>理論化学の電池についてです。化学基礎でもひとりで学習しましたね。 ノーベル賞のリチウムイオン電池は「チョコちゃんに叱られる！」で取り上げられたんですが、録画してあるので学校再開後観ましょうね。</p> <p>『時間をムダにはできません。今は自分でできることをやっていきましょう。”予習力”を高めてください。』</p>					